

BMW M6 GT3

2016 ITALIA MONZA

1/24 レーシングシリーズ

BMW M6 GT3

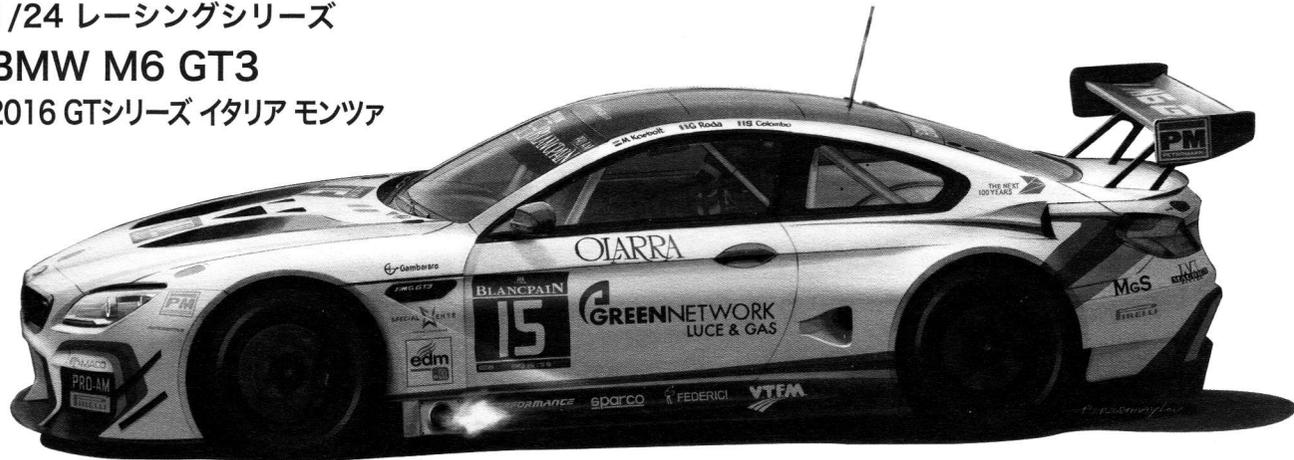
2016 GTシリーズ イタリア モンツァ



製造、販売： 恩諾發展有限公司
SOCIEDADE DE DESENVOLVIMENTO
SI NOK LIMITADA
SI NOK DEVELOPMENT COMPANY
LIMITED
澳門新馬路61號永光廣場13樓C座
E-mail:nunuhobbymodel@gmail.com



発売元： 有限会社プラッツ
〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎64-1
TEL.054-345-2047 FAX.054-345-2285
<http://www.platz-hobby.com/>
PLATZ Co., LTD.
64-1 NAGASAKI SHIMIZUKU SHIZUOKA
424-0065 JAPAN



スイスの時計ブランド、ブランパンがタイトルスポンサーを務めるGTカーのレースシリーズがブランパンGTシリーズです。2011年に始まったブランパン耐久シリーズがベースとなり、2014年にはスプリントレースも含めたブランパンGTシリーズへと発展しました。

使用されるマシンは2006年から規定されたFIA-GT3カテゴリーの市販レーシングマシン。一般量産車をベースにレース仕様として製作されるGT3マシンはプライベートレーシングチームでも入手可能で、レースにおける改造は厳しく制限されていることから参戦コストも低く抑えられ、多くのチームが参戦。市販車イメージそのままの車両による性能差の少ないマシンのコンペティションも人気に一層の拍車をかけることになりました。

そんなレースに参戦したチームのひとつがイタリアのROALモータースポーツチームです。2001年にロベルト・ラバグリアとアルド・プレオの2名によって設立され、ヨーロッパのツーリングカーレースなどに参戦、2013年からブランパン耐久レースシリーズに参加。2014年のブランパンGTシリーズではレース中のアクシデントで重傷を負ったイタリアの元F1ドライバー、ザナルディを起用し、そのカムバックをアシストして話題を集めました。

2016年のシリーズに向けてチームはマシンをそれまでのZ4 GT3の後継車として開発されたM6 GT3に変更。マシンのデビューイヤーとなった2016年シーズンはチーム名をBMWチームイタリアとし、ステファン・コロombo、マックス・コエボルト、ジョルジョ・ログダなどを中心としたドライバーラインナップでエンデュランスカップに参戦したのです。

チームイタリアが2016年に使用したマシンがBMW M6 GT3です。このマシンは2006年からスタートしたFIAが定めるGT3カテゴリーの規定に合わせた市販レーシングマシンで、ベース車両のM6クーペと同様、エンジンは4.4リッターV型8気筒ツインターボを搭載。GT3規定に沿ったリストラクター装着などの性能調整が加えられ、そのパワーは500馬力前後といわれています。駆動系にはトランスアクスルレイアウトを採用。6速シーケンシャル・ギヤボックスをリアアクスルの手前に装備。優れた重量配分がシャープな操縦性を生み出します。

ボディは前後のフェンダーが大きく拡張され、リアには大型のウイングを装備。車重は市販車両に比べて約600kgも軽量な1300kg以下といわれています。その開発には長年モータースポーツにかかわってきたBMWならではの経験と技術が投入され、優れたGTマシンへと仕上げられているのです。

デビューイヤーとなった2016年は20数台が世界各地のレースで活動する選ばれたレーシングチームに向けてデリバリーされました。ドイツのBMWチューナーとして知られるBMWシュニッツァーチームにも託され、ドイツ国内選手権でも活躍したのです。

The Blancpain GT Series is the GT car racing series which is primarily sponsored by Swiss watchmaker Blancpain. The Blancpain Endurance series, which began in 2011, was the based format, and in 2014 it evolved into the Blancpain GT series including Sprint racing.

The machine used is a commercially available racing machine in the FIA-GT3 category, which was specified from 2006. Because the machine, which is based on mass-produced car and is modified to a race specification, is available to private team, and the race cost is possible to be kept low due to the modifying in the racing is severely restricted, many teams are able to participate. Competition for machines with less performance difference due to the commercially available car as it is also raised the popularity.

One of the teams that participated in the race is Italy Roal Motorsport team. Founded in 2001 by Roberto Ravaglia and Aldo Preo, and participated in European touring car races and joined the Blancpain Endurance Series since 2013. In the 2014 Blancpain GT series, they had a former Italian F1 driver, Zanardi, who was seriously injured during the race, as the driver and the helping his comeback was being talked about a lot.

For the 2016 series, the team switched the machine to BMW M6 GT3, which was developed as a successor to the BMW Z4 GT3. The debut year of the machine, 2016, also saw ROAL compete under the BMW Team Italia name, and competed in Endurance Cup with drivers such as Stefano Colombo, Max Koeboelt, Giorgio Roda.

The BMW M6 GT3 is the machine that BMW Team Italia used in 2016. This machine was a commercially available racing machine in accordance with the GT3 class stipulated by the FIA from 2006, as well as the M6 Coupé, the base machine was powered by a 4.4-litre V8 engine with M Twin Power Turbo technology. Under the GT3 regulation, the power was adjusted to 500hp around through Balance of Performance formulae, like restrictor equipped and so on. The Drive system adopted transaxle layout and a sequential six-speed racing gearbox was equipped in front of the rear axle. Excellent weight distribution created a sharp maneuverability.

The front and rear fenders were greatly widened and equipped with a large wing to the rear. The car weighing was said to be less than 1,300 kilograms, which is about 600 kilograms lighter than the commercial car. The experience and technology unique of BMW, which has been related to motorsports into the development for many years, have been made into a great GT machine.

It has been delivered to selected racing teams around the world about 20 several units since 2016, the debut year of BMW M6 GT3. It was also committed to the BMW Team Schnitzer known as Germany BMW Tuner, and was active in domestic championships in Germany.

組み立て方法 /How to Assembly

① 部品の切り取り

部品をランナー（枠）からニッパーで切り取ります。カッターやヤスリなどを使いきれいに仕上げます。

② 部品の接着

仮組みをして合わせ具合を確認してから、接着面に少量の接着剤を塗り、接着します。（接着面以外の部分に接着剤が付かないよう注意しましょう。）

③ 部品の塗装

接着剤が十分に乾いたら、塗装をします。（風通しの良い場所で晴れた日に塗装しましょう。）

Study the instructions thoroughly before assembly.

When assembling this kit,tools including knives are used.Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement,if used.

Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing.Keep out of reach,of small children.

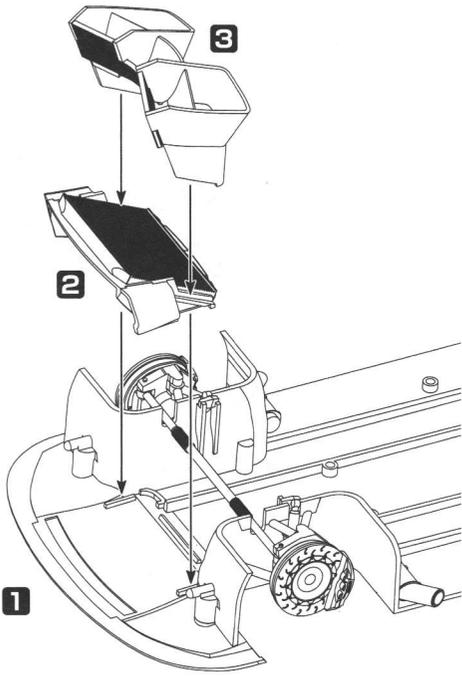
Children must not be allowed to suck any part,or pull vinyl bag over the head.

別売りの専用ディテールアップパーツと組み合わせればさらに細部まで再現可能! ※詳細はプラッツwebサイトをご確認ください。

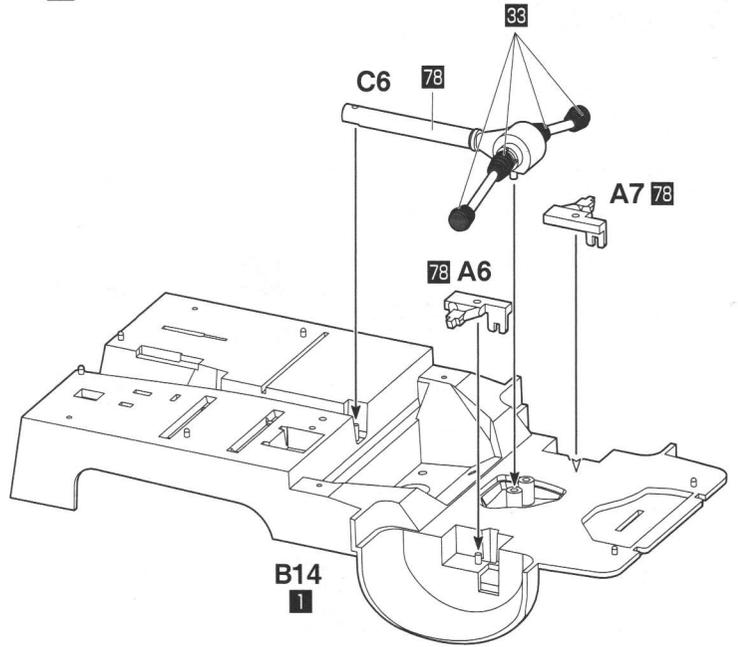
1/24 レーシングシリーズ BMW M6 GT3 2016 GTシリーズ イタリア モンツァ用
ディテールアップパーツ

NE24003

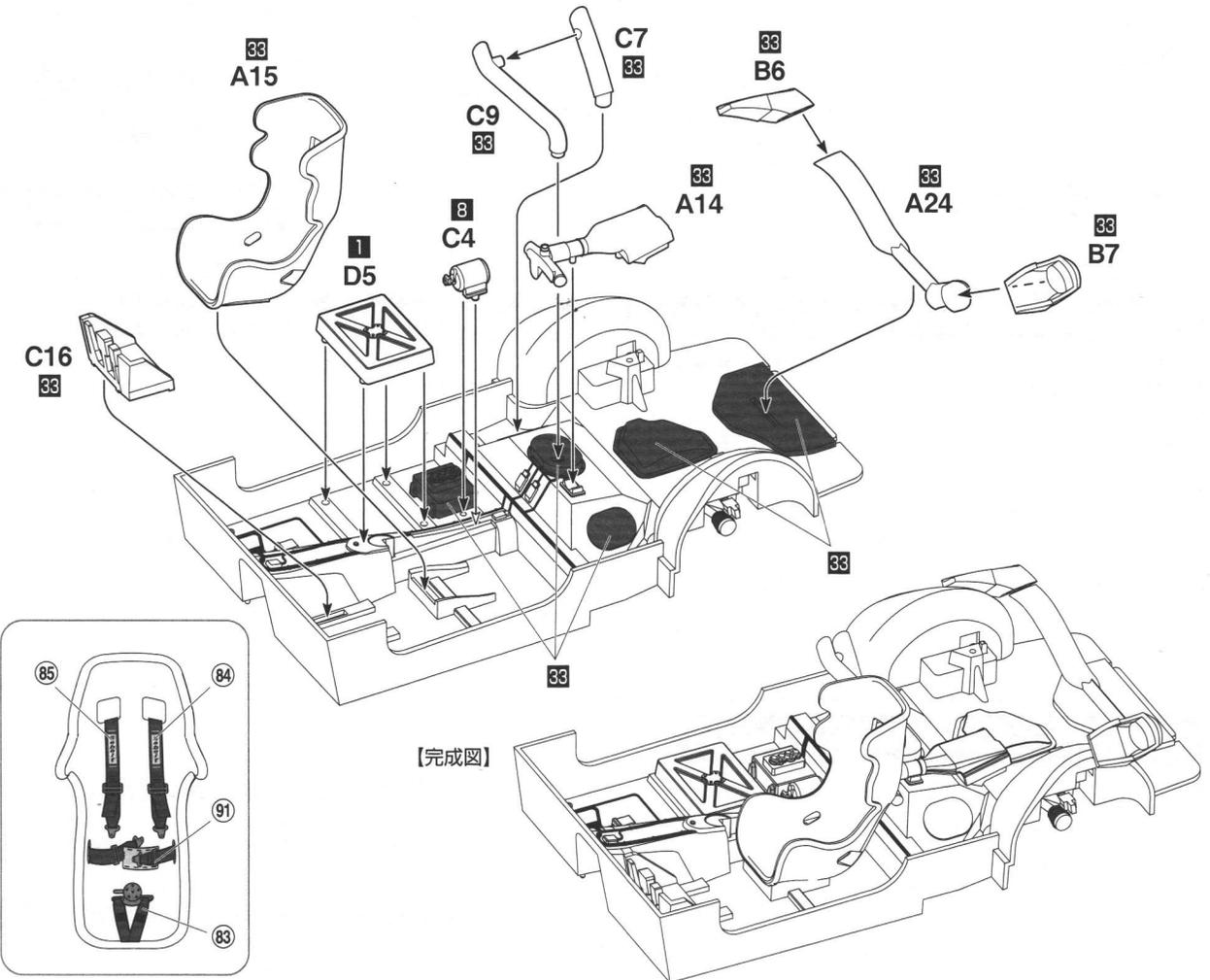
4

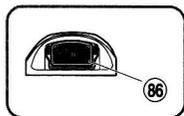


5



6 コックピットの組み立て / Cockpit Assembly



7**1** B9

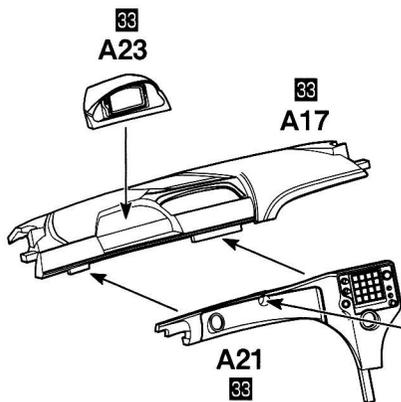
※裏表に注意します。
 ※Make sure to fit correct side.

B12 **1**B13 **1**

C20

33

B3

1

33

C5

33

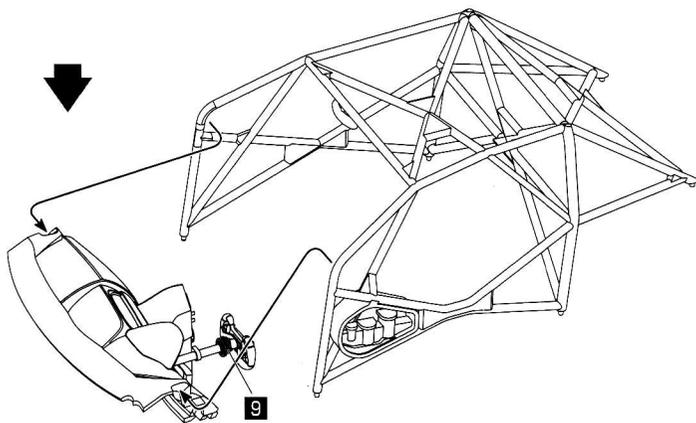
A20

A21

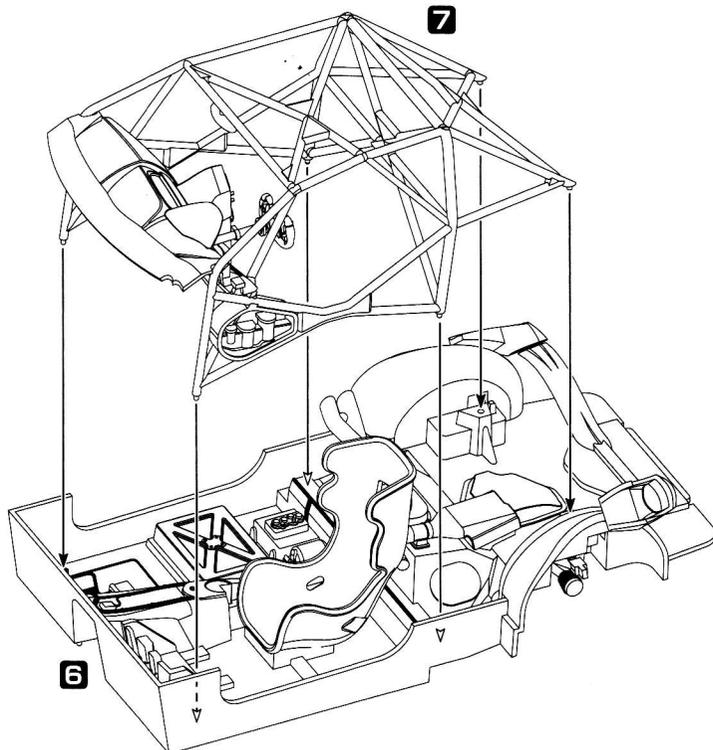
33

B8 **1**

33

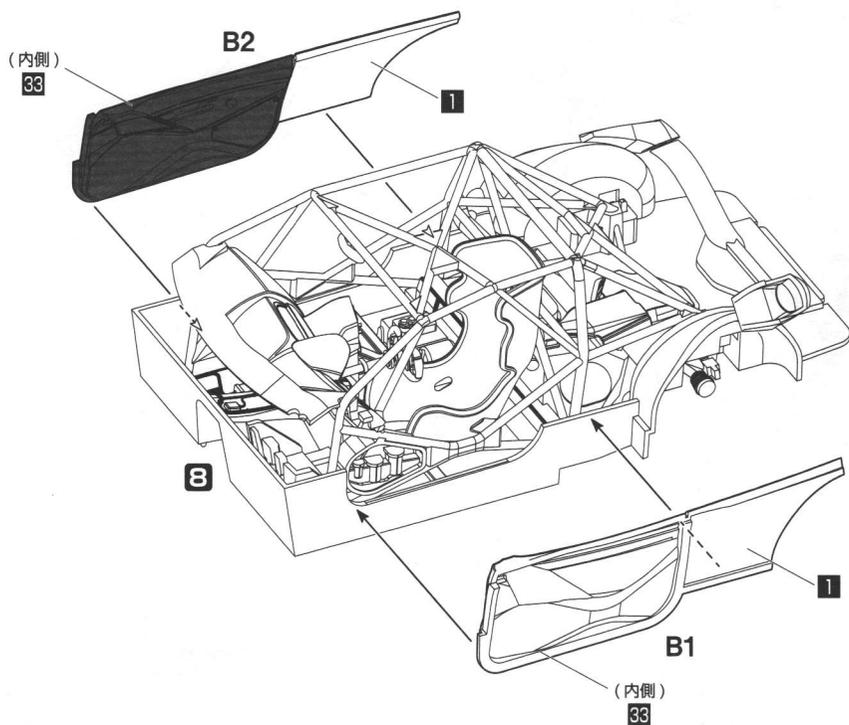


9

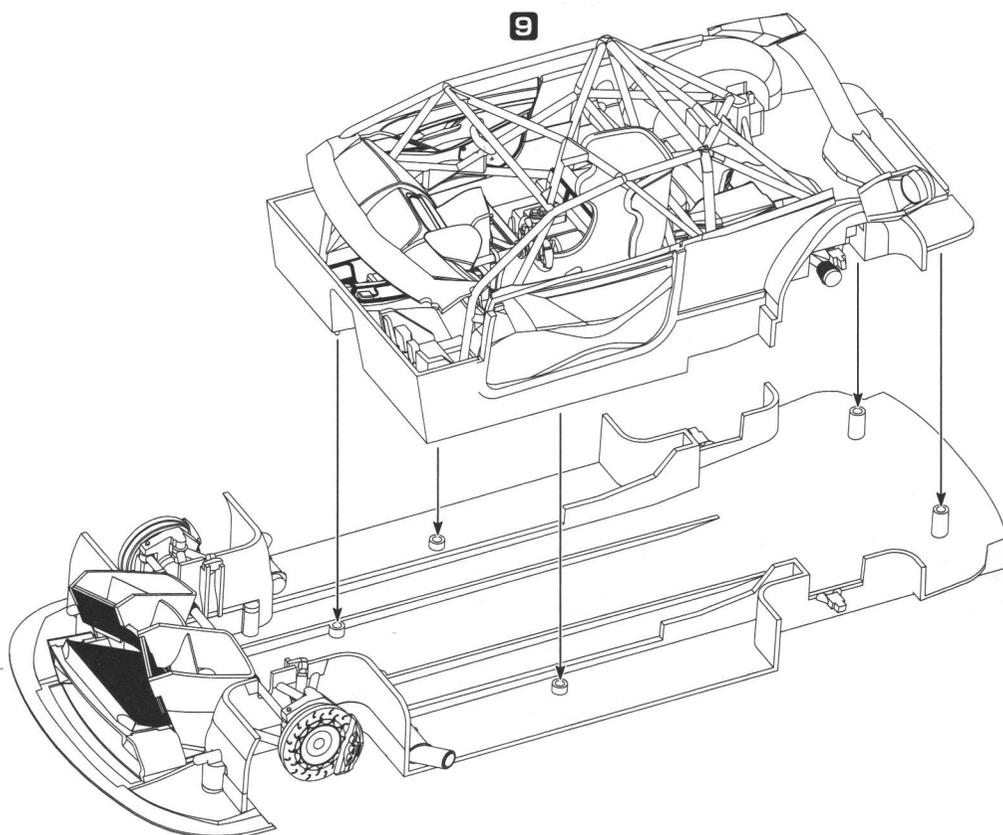
8**7**

6

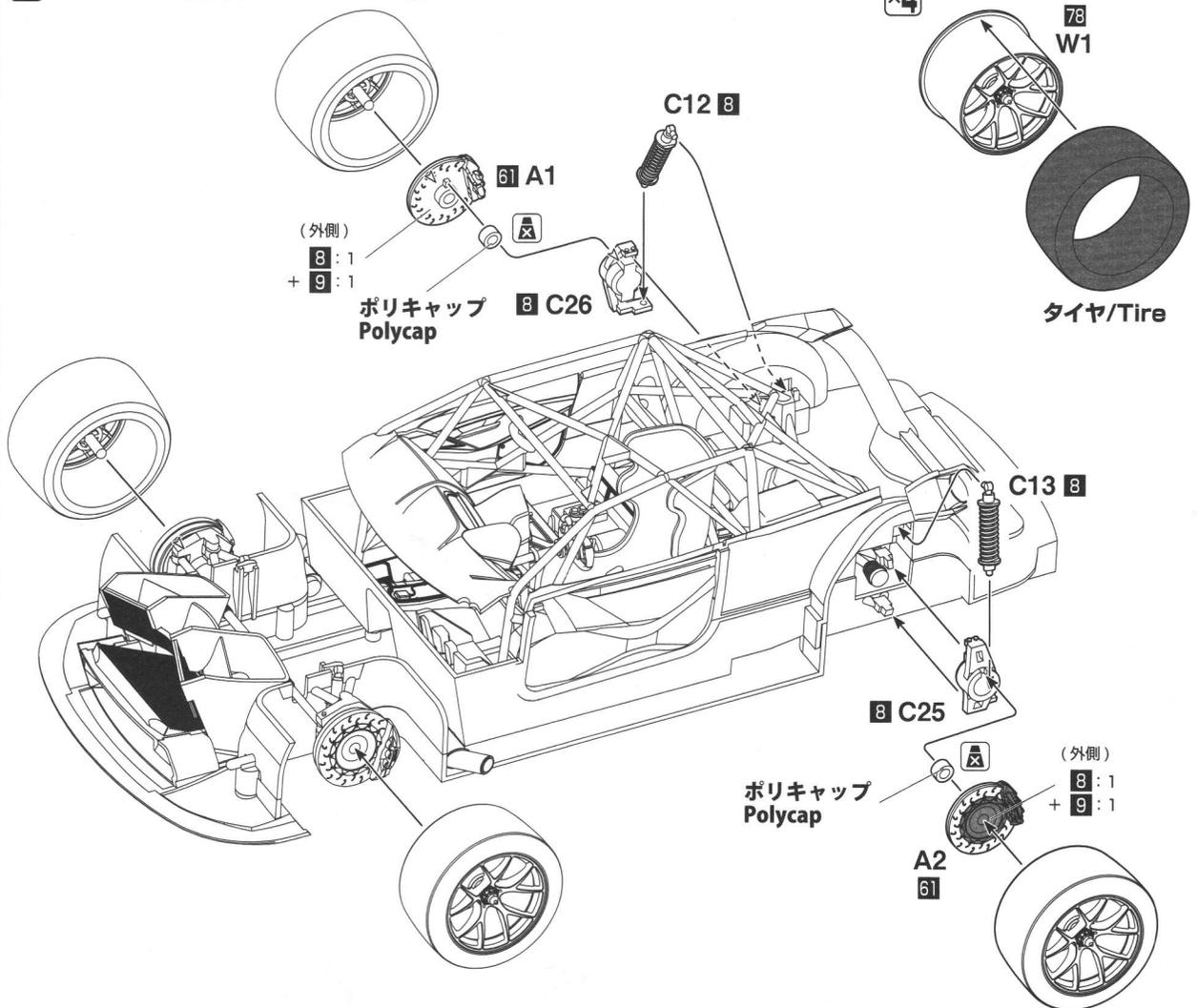
9



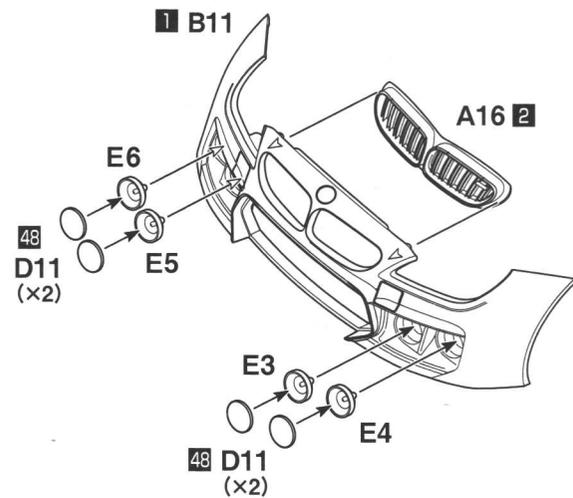
10 コックピットの取り付け / Attaching Cockpit



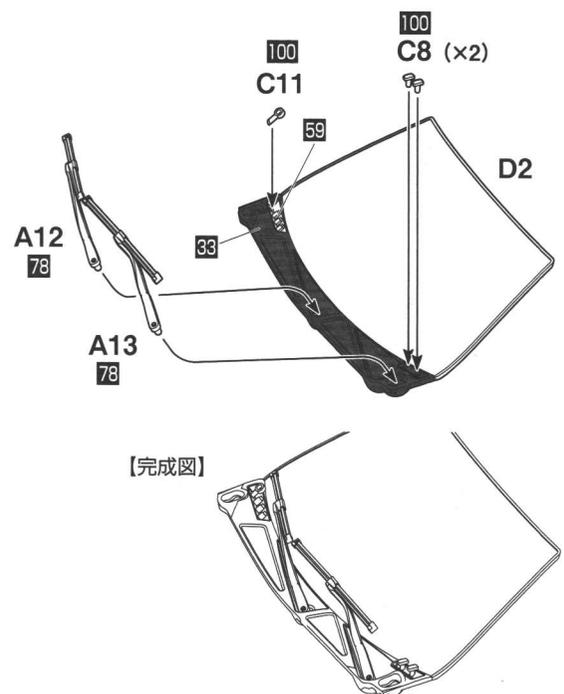
11 ホイールの取り付け / Attaching Wheels



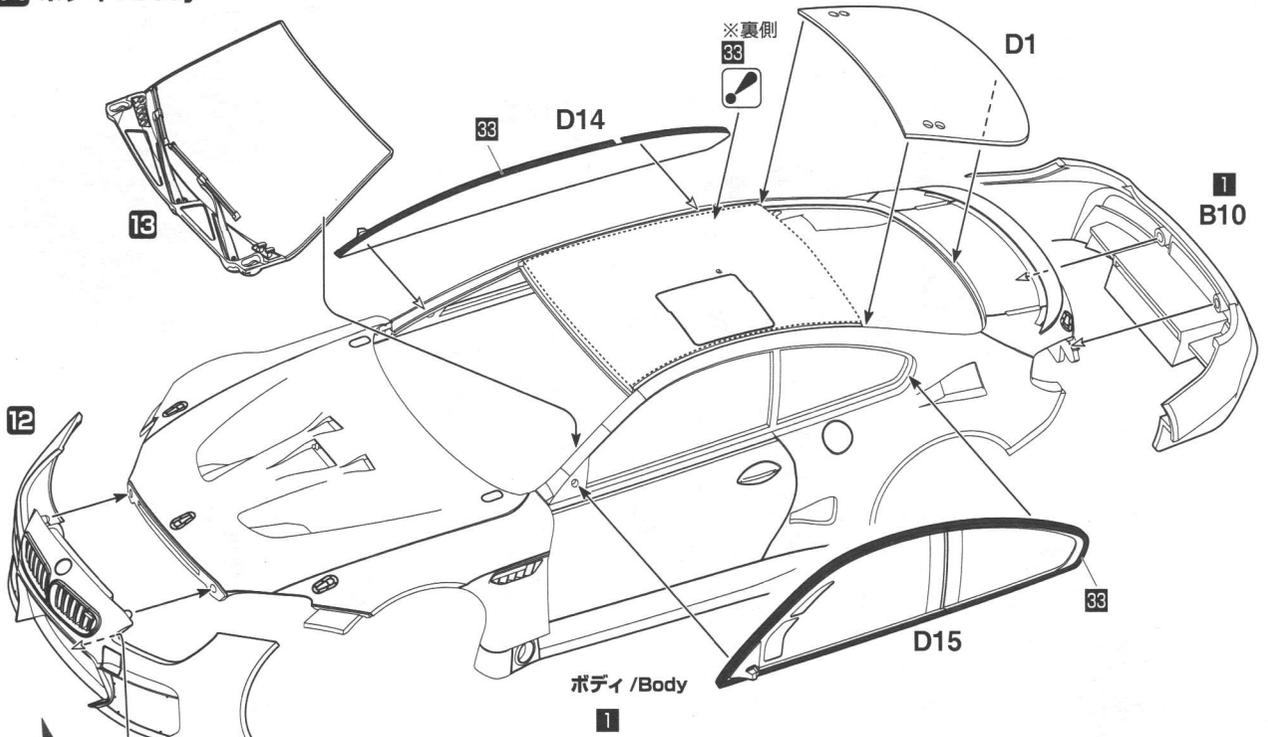
12 フロントバンパー / Front Bumper



13 フロントウィンドウ / Front Window



14 ボディ / Body

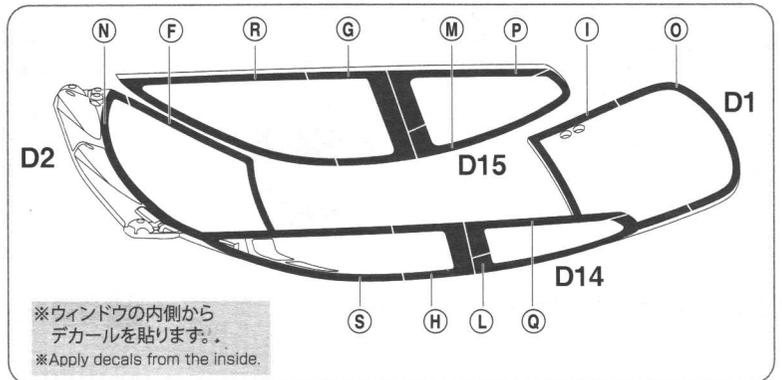
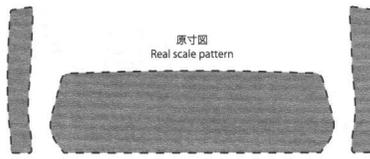


ボディ / Body

1

メッシュ
Mesh

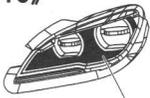
※付属のメッシュを下記の形状に切り取り、指示の通りに接着してください。(合成ゴム系ボンド)
※ please cut the mesh in size with the shadows below and glue them with rubber polymer as instructed.



※ウィンドウの内側からデカールを貼ります。
※ Apply decals from the inside.

15

《E9,10》



E9

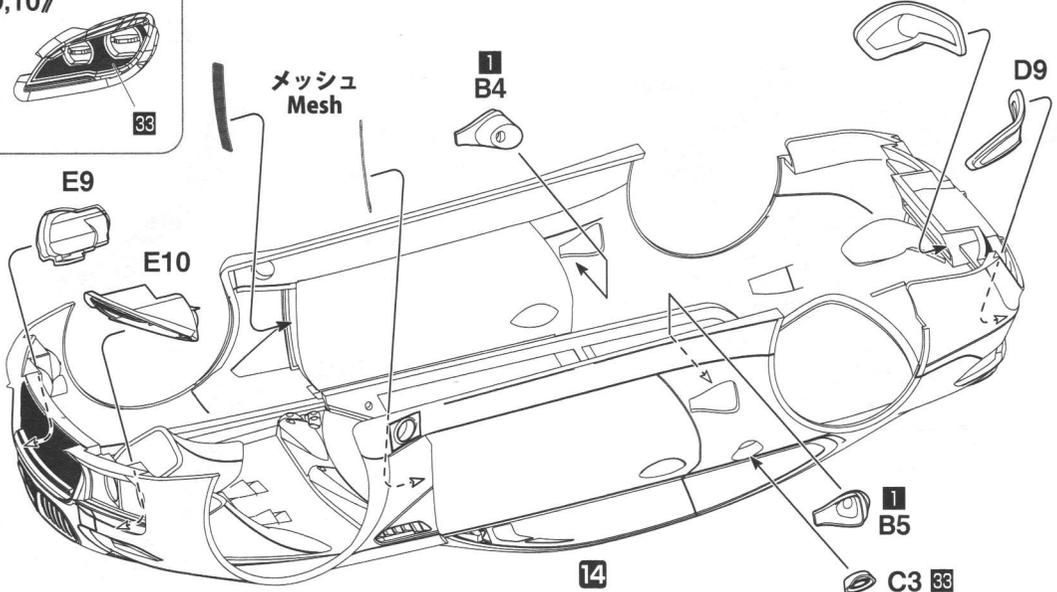
E10

メッシュ
Mesh

1
B4

D10

D9



14

1
B5

C3 33

16 ボディの取り付け / Attaching Body

※カーNo.43シュニッツアーチム

38 C2 ← E1

C1 79

C2 1

38 C10

15

D7 48

D8 48

D13

D12

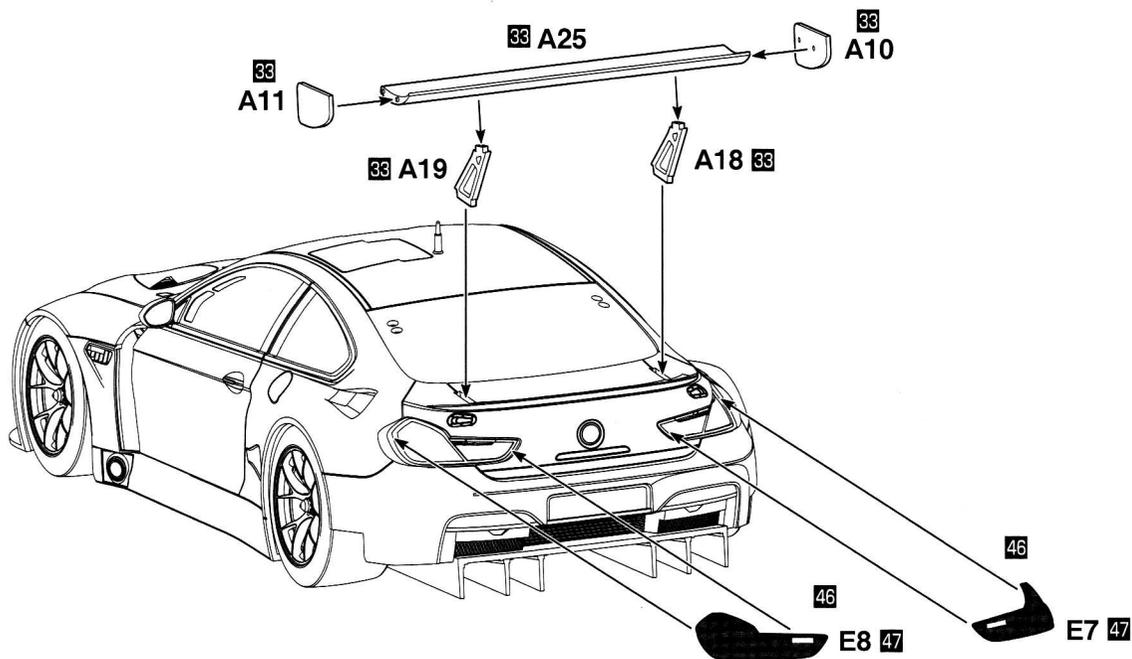
38 C1 ← E2

8

17 リアウイングの取り付け / Attaching Rear Wing

38 A11 ← 38 A25 ← 38 A10

38 A19 ← 38 A18 38



塗装 & デカール / Painting & Marking

このキットでは以下2種の仕様から1種を選択して製作できます。

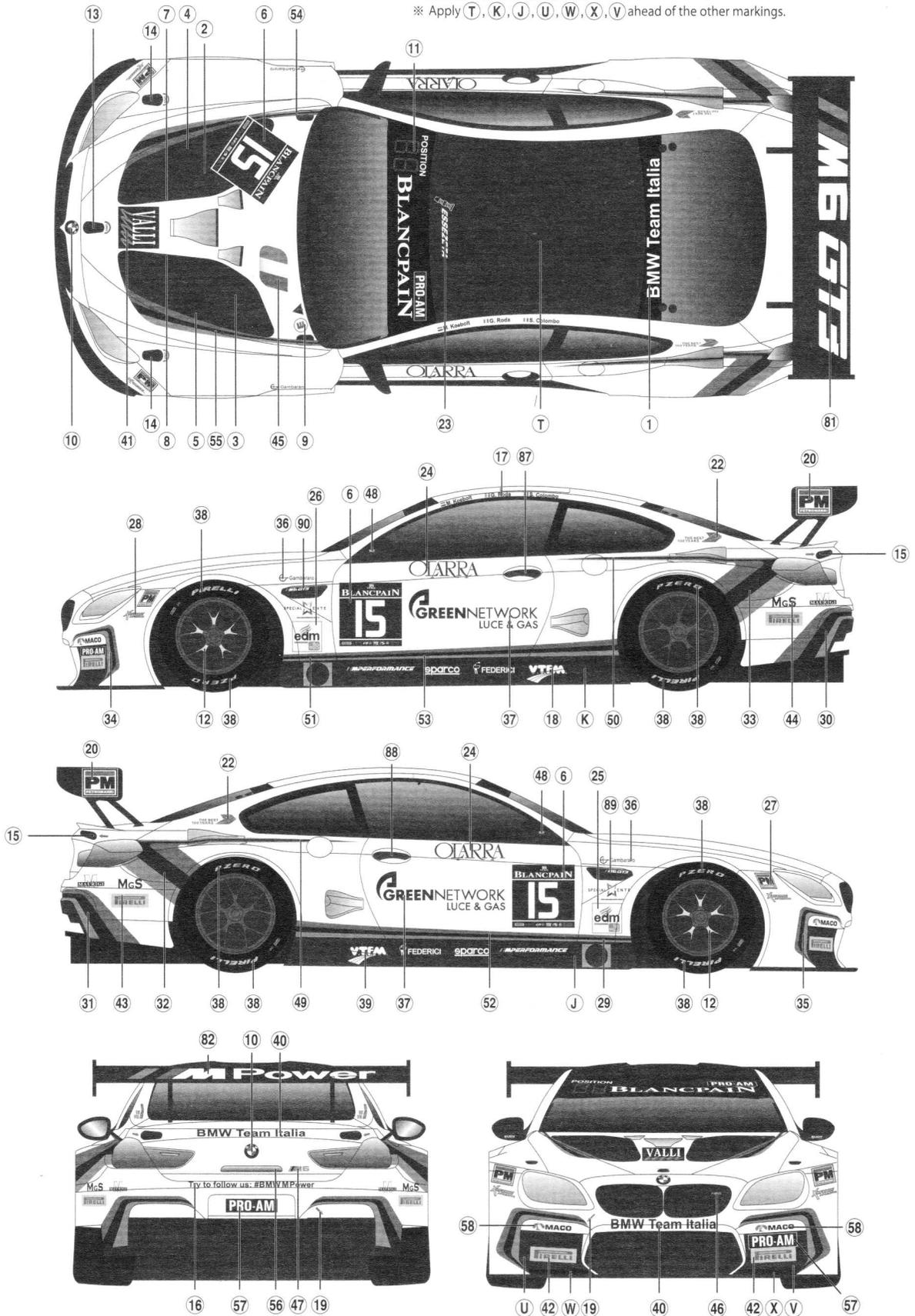
●カーNo.15 チームイタリア 2016 GTシリーズ イタリア モンツァ ●カーNo.43 シュニッツァーチーム

下図は《チームイタリア 2016 GTシリーズ イタリア モンツァ》を示しています。

※《シュニッツァーチーム》は別紙を参照してください。

※ T, K, J, U, W, X, V を先に貼ってください。

※ Apply T, K, J, U, W, X, V ahead of the other markings.



塗装 & デカール / Painting & Marking

このキットでは以下2種の仕様から1種を選択して製作できます。

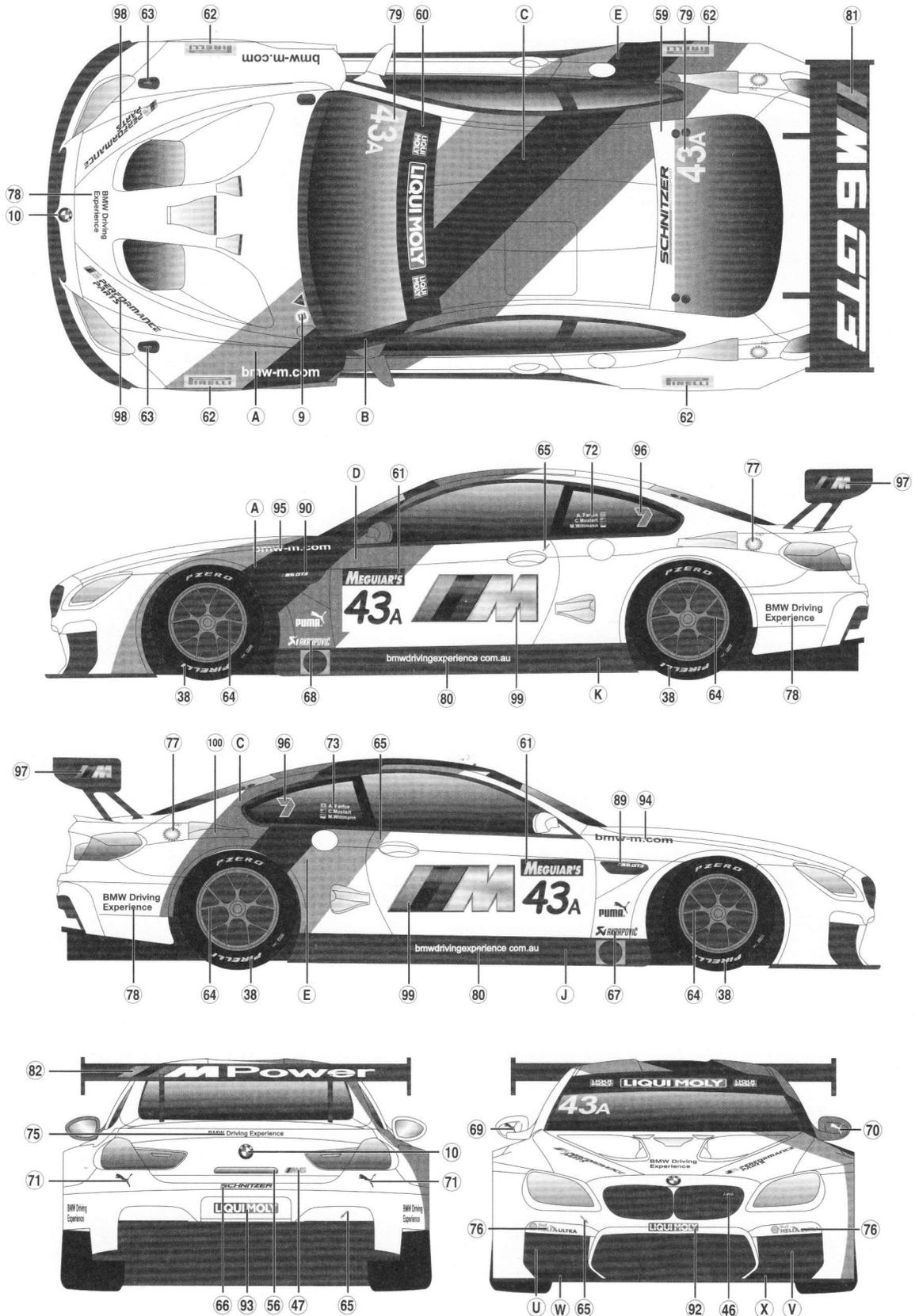
●カーNo.15 チームイタリア 2016 GTシリーズ イタリア モンツァ ●カーNo.43 シュニツァーチーム

下図は(シュニツァーチーム)を示しています。

※《チームイタリア 2016 GTシリーズ イタリア モンツァ》は別紙を参照してください。

※ (K, J, A, B, C, D, E) を先に貼ってください。

※ Apply (K, J, A, B, C, D, E) ahead of the other markings.

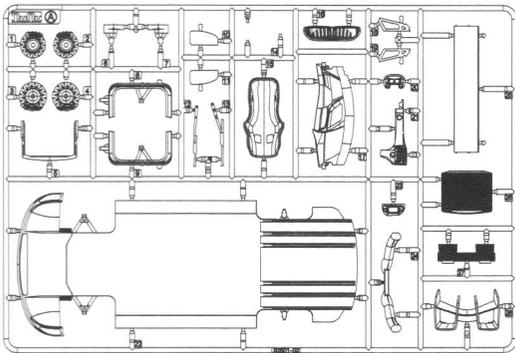


部品図 /Parts

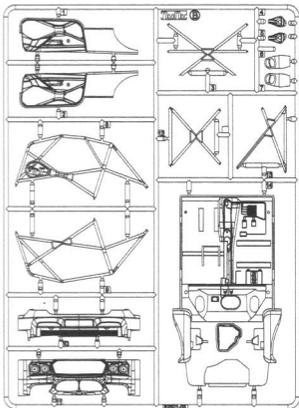
キット内容を確認してから組み立てましょう。/Please remove bulks and cement them after trial fitting.

■部分は使用しません。Not for use

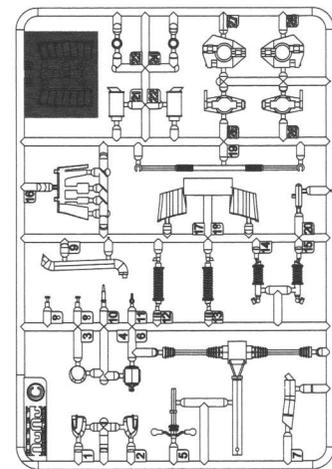
A



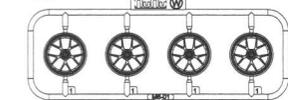
B



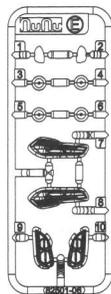
C



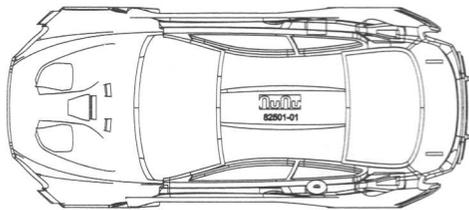
W



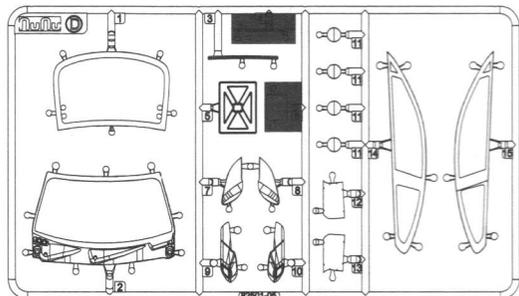
E



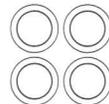
ボディ/Body



D



タイヤ
Tire



ポリキャップ
Polycap



メッシュ
Mesh



デカール/Decal



組み立てを始める前に /Read Before Assembly

この説明図をよく読んで工作の流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていないので別にご用意ください。次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ピンバイス、ドリル ●パテ ●エポキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱い指示に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあとの不要部品や、ビニール袋などは自治体定める分別収集基準に従って捨ててください。

デカールの貼り方 /How to Apply Decals

- ①貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程度浸します。
- ②台紙ごと引き上げ、布やティシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせませす。
- ③台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。
- ④位置は指先に少量の水をつけ、少しずつずらしながら微調整してください。
- ⑤柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。
- ⑥貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。
- ⑦凸凹に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。
- ⑧デカールの上からクリアーをかける場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

アフターサービス /After Market Service

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

※1 部品の在庫には限りがございますので万、在庫切れの場合はご容赦下さい。

※2 デカールは不足・不良分のみ対応とさせていただきます。お客様の破損・紛失には対応できない場合があります。

※3 デカールのご請求はキットに使用する部分のみで、キャラクター部分は含まれません。以上、あらかじめご了承下さい。

■電話/FAXでの受付

TEL:054-345-2047(AM10:00~PM4:00) FAX:054-345-2285

■メールでの受付

カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

■お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 64-1
有限会社プラッツ 部品請求係 宛